

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		くらすびっつkids		公表日		2026年 3月 16日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
営 ・ 体 制 整	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	1	0	様々な発達段階に合わせた教材がある 特に教材などは用意せず、その場のその環境でできるこ とを提案している	訪問先にあるものや、無理なく用意できるものでその子 に合わせた環境や支援具などを提案できるようにしてい きたい	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	0			
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	1	0	計画をもとに訪問先の先生と相談しながら支援にいかし ている また経過についても話し合い、保育所等訪問支援だけ でなく、児童発達支援でも連携して訓練を行い統一した支 援を行なっている	訪問先の先生とも連携をとりながら目標を決めたり、児 発の中でも情報を共有しながら訪問先でも進めやすい目 標にしていきたいと思っています	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設 けており、その内容を業務改善につなげているか。	1	0	保護者の意向を大切にミーティングする時間がある	今後も定期的に面談を行ったり、話をする機会をこれか らも作っていきたい	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改 善につなげているか。	1	0	ミーティングで職員の意見等で改善に繋げている 訪問先での情報は職員間でも共有し合い、全ての職員が 把握して実際の支援にも落とし込んでいる	今後も職員全員で共有を行い支援に取り入れて子ども達 の成長をより加速できるよう職員間での連携を行なって いきたい	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげてい るか。	1	0			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等 で研修を開催する機会が確保されているか。	1	0	事例検討会、専門性の高い外部講師からのレクチャーな どももいただいております、最善の支援を常に考えられる機会 を多く設けている	訪問に行っていない職員にも現状を伝え職員全員で研修 を行うことで支援の向上につなげていきたい	
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計 画を作成しているか。	1	0	保護者とのアセスメントを行い、関係機関と連携を図り 共通理解に努めている	保護者の方とゆっくりと話をする機会をつくり、アセス メントを行えるよう続けていく	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任 者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こ どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	1	0	毎日のミーティングで職員全体で一人一人の支援に意見 を出し合っているため、全職員で周知できている	モニタリングを行う時に 訪問支援員とも話し合い作成 するようにしていく	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等 と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	1	0	訪問先の先生と子どもの様子を共有し、これからの目標 を一緒に確認させていただいている	これからも訪問支援員にも意見を聞きながら計画書を作成 していきます	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が 行われているか。	1	0	計画作成時にはミーティングで全職員に共有している	訪問先でもできるだけ般化しやすい内容で作成してい きたいと思っている	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマ ルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1	0	アセスメント表をもとに聞き取りをするともに、児童 の様子も把握した上でアセスメントを行っている日々記 録し用いている	記録や保護者、訪問支援員と連携をとってアセスメント をとっていくようにする	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの 「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支 援内容が設定されているか。	1	0	ガイドラインをふまえ、保護者の方とアセスメント行っ た上で職員と支援内容を確認している	ガイドラインの内容を確認しながら作成していきたい	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が 行われているか。	1	0	1人1人のねらいに沿った計画を立案している	保育所等訪問支援の計画の内容で事業所で練習できるこ とは事業所でも練習していく	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援 の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っ ているか。	1	0	毎日支援の前に職員間で一人一人に対してどのような支 援をするかを話し合っている	保護者や訪問先の担当者に話を聞き、情報を共有してか ら始めるようにしている	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支 援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	0	記録を書きながら、支援内容の共有、振り返りを行なっ ている	今後も訪問後には職員全員に共有し、どのような状況で あったか確認したり、事業所で練習した方が良いことは 支援内容に追加したりするようにしていく	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重 して支援を行っているか。	1	0	訪問先のやり方や考え方を把握した上で、できることを 一緒に考えている	訪問先の理念や大事にしていることを大切にしながら、 その中でできることを柔軟に提供していきたい	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改 善に繋げているか。	1	0	記録を書きながら、支援内容の共有、振り返り次回のね らいの共有の確認ができています	引き続きできるだけ詳しく作成するようにし、職員にも 読んでもらうようにしていく		
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保 育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを 行っているか。	1	0	訪問後には保護者との面談の時間を設け、情報を提供す ると共に意向の確認等行っている 訪問先とも次回の訪問日を決める際に支援の方向性を確 認している	訪問後には必ず面談をおこなったり、計画書を変更する 前には必ずモニタリングやアセスメントを取るよう にし、利用児の思いなども入れて作成していきたい		
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議 に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1	0				

関係機関や保護者との連携	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1	0	関係機関とは連絡を取り合ったり、見学会を開催して支援の様子を見てもらう機会を作ったりしている	機会を増やしていきたい
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外務研修に参加させているか。	1	0	専門家の先生を呼んで研修してもらったり、外部研修やオンライン研修にも積極的に参加している	これからも研修を行いスキルアップに努めていく
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	0	情報があれば必ず参加する	なかなか参加できていないので、参加する機会を増やしていきたい
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	1	0	送迎時に困ったことや、家庭での状況を伝えていたりして共有させていただいている 毎回支援後には面談の時間を設け、現状や今後の課題についてもお伝えしている	引き続き訪問後には訪問時の様子を伝えたり、今の困り感などを再確認するようにしていく
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	0	ペアトシや、自宅に訪問しての相談援助、保護者向けの研修などの機会を設けている	ペアトシや訪問支援の内容を保護者の方にも再度説明し、利用してくれる方を増やしていきたい
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	1	0	文書はもちろん分かりやすく伝え、又聞きやすいよう声掛けしている	これからも契約時説明したり、玄関前に常時再確認できるようにしていく
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	1	0	事業所での支援の方向性などは伝えるようにしている	訪問先によって趣旨がうまく伝わっていないところもあったので、目的などを詳しく説明してから始めるようにしていきたい
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	1	0	支援計画を作成する場合には必ず行い真摯に取り組んでいる	利用児の状況や保護者の話を聞いてすり合わせながら作成するようにしていく
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	1	0	保護者の方に確認していただき、押印をいただいている	引き続き作成後には保護者の方に説明し、同意を得てからサインをもらうようにしていく
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	1	0	毎回訪問後には情報共有と保護者の相談の機会を設けている。	訪問支援を行った際には保護者に報告と今後取り組んでいくことなどを伝え、保護者からも困り感などを確認している
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	1	0	保護者同士の交流の場や、保護者向け勉強会を行なっている	機会が少ないのでもっと父母が交流できる場を作りたい
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	1	0	毎月相談する時間を設けることを保護者には伝えている。申し入れがある時以外にも、こちらから定期的に声掛け相談の機会を作っている。	定期的に相談する場を設け、話をしたときには出来るだけ詳しく記録をのこすようにし、職員に共有できるようにしていく
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	1	0	主にインスタグラムで活動内容を投稿したり、事業所のことやお知らせなどを発信するほか、保護者への直接の情報共有ツールとしてラインワークスを用いている。	事業所での様子は定期的に配信することができているが、訪問についての活動の配信はあまりできていないので、説明していきたい
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1	0	必ず利用契約時に保護者の許可をもらった上で掲載するようにしている	保護者に許可を得てから掲載するようにしたり、面談時には個室で話ができるように気を付けていく
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	1	0	ひとりひとりに合わせて必要であればスケジュールやタイマーなど道具を用いて伝えている	保育園でも出来そうなことを伝えたり、絵カードやタイマーが必要な子にはそれを使って活動に参加できるようにしているので、続けていく
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	1	0	関係機関との連携は積極的に行いたい旨を伝えている	訪問先の職員と話ができる時には情報共有したり、訪問先でもらえるところ、事業所で練習していくところなどを細目に共有していきたい
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	0	0	別室で担任等と話す場合もあるが、訪問先の事情で活動中に話をする場合もある	訪問中に話を聞いたりすることはあるが、改めて時間を取って話し合いをするまでにはいたっていないので、進めていきたい
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	1	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	1	0		
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1	0	定期的にマニュアルに関する訓練を行い、訓練内容についても保護者に共有するようにしている	敵的に職員全員にも確認してもらい、見直しできるようにしていく

非常時等の対応	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	1	0	ヒヤリハットの場面があると迅速な対応を心がけ、口頭、又書類も早期で作成し共有、改善できている	細かい内容も書き込んでもらい、再発しないように努めていく
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	1	0	研修をしっかり行い全職員の意識も高められている	職員研修を行い、どのような事例が虐待にあたるのかなどを話し合い、虐待防止に努めていきたい
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1	0	契約時に身体拘束に関して説明をさせていただいている(例にあげて)計画に文言を記入し、同意を頂いている	保護者に身体的なプロンプトで誘導することがある旨を伝えるようにしている。その理由も踏まえ分かりやすく伝えるようにしていく